

サステナビリティをクリエイティブに、 グローバルな視野で表現

Creatively expressing sustainability
with a global vision



加藤 久美
KATO Kumi

教授
Professor

専門領域 Areas of expertise

■持続可能な観光地域マネジメント
Sustainable destination management

■クリティカルツーリズム
Critical tourism

■持続可能性
Sustainability

■コミュニティ
Community

■環境倫理
Environmental ethics

■創造
Creativity

主な担当科目 Subjects

■Sustainable Destination
Management

■Heritage Tourism

■Principles of Tourism D

■観光倫理と持続可能性



tourism

Love your place
Share it with the world

研究活動 Research

□持続可能な観光地域づくり

SDGsやSTI(指標)も活用し、地域がよりサステナブルに成長する過程を支援する仕組みや人材育成の方法を探る(STARs:持続可能な観光評価システム)

□クリエイティブ・アクティビズム

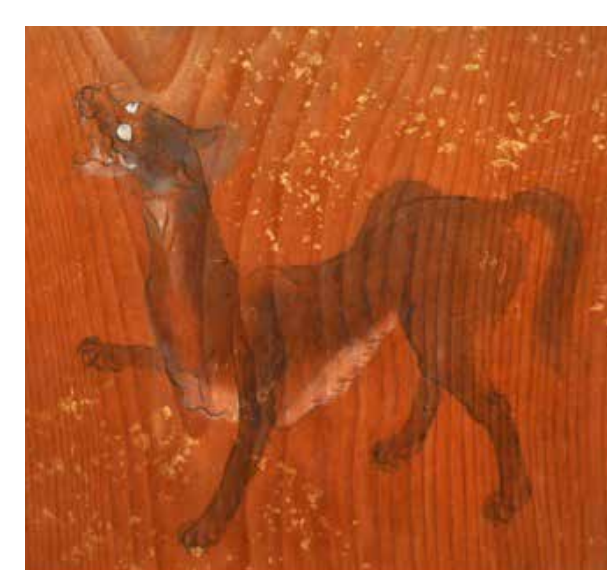
観光におけるサステナブルな選択を広義の「アクティビズム」と捉え、来訪者、地域、事業者、地域の参画を支援する。

□環境倫理、環境責任

自然利用の伝統知識や技術にある持続性や共生の理念(精神文化)を持続可能な地域づくりの基盤と捉え、その理論的考察、政策・戦略への実践的応用を進める。

□持続可能な復興

途上国発展や被災地復興を地域コミュニティのエンパワメントととらえ、環境・社会のサステナビリティ向上に観光はどのように役立てるのかを探る。



ゼミ活動 Education

サステナビリティゼミ(環境文化)

自然環境との関わりから生まれる地域特有の文化(環境文化)にある共生の知恵や価値観を重視し、持続性ある社会のあり方、生き方を考えて行きます。日常生活や自分の興味にある「サステナビリティ」を身近な課題とし、想像・創造力を生かした取組、実行方法を考えます。SDGsなど、グローバルな情報を得るために英語も活用します。

ゼミ行事

- スローライフ研究(園、農家民泊、地域の祭りなど)
- STARs活用・研修(法政大学デザイン工学部との共同活動)

Option

- 古道を歩く(中辺路、高野山を歩く〜Heritage tourism)
- 福島浜通り研修(大阪大学核物理研究所他との共同活動)



卒業論文／修士論文テーマ Thesis

- 絶滅危惧種と観光
- 年中行事の意義と継承のあり方
- サステナブルファッション
- 食品ロスをなくす観光
- 場所感覚とサステナビリティ
- 観光による少数民族のエンパワメント